

1月のお便り

第35号

謹んで新春のお喜びを申し上げます。元日から能登の災害のニュースを目の当たりにし、大変驚かれた事と思います。本当に同じ日本なの？と思うほど…。被害の方々、またそのご家族や友人も含め、改めてご冥福をお祈りいたします。いつ自分の身に何が起こるか分かりません。我々の今の環境に感謝しながら「何が出来るか？」を日々考えながら生活していきたいですね。令和6年、辰年がスタートしましたが…今年も竜が一瞬にして天に上るように、さっ!!と一年が過ぎ去っていくのでしょうか？歳を重ねたくないと思う反面、どんな年になるのか？不安とワクワク、時にはうつむく事もあるかもしれませんが、一日一日が皆様にとって実りある良き一年となりますように願っております☆

それでは今年最初のお題は→「創生神社？・福笑い」の2つでお送りします。



健康に



ここは…霧島神宮？と思わせるほど、いやいや負けていないかもしれません!! 創生館内に立派な鳥居が!!何と言っても神社のクオリティーの高さ!!アイデアもですがそれをイメージ通りに作り上げる職員も素晴らしい!!お賽銭箱とおみくじも用意!!鳥居前の前にスタッフを配置し、厳しい宮司の代わりと言わんばかりに「おみくじだけ引いて行く人はいないか?」「2礼2拍手1礼しっかり手を合わせているか?」ちゃんと確認し、出来ていない方々にはスタッフの説明の元、一緒にお祈りさせて頂きました。前日の悪天候は嘘のように、元日は綺麗な初日の出を見ながら「あけましておめでとう」「今年もよろしく」と挨拶し、おちょこで乾杯!!ちなみに…お願い事は、「今年も健康で過ごせますように☆」「毎日創生館で笑って過ごせますように」と祈願されていました。



2

0

2

4



正月の遊びと言えば何を思い浮かべますか？羽子板、凧揚げ、駒遊び？などなど大人になった今懐かしいな～と思われる遊びばかりではないでしょうか？令和6年の創生館では福笑いで遊びました。福笑いの顔、鼻、目、口はスタッフがオリジナルで作成。いざ本番!!目隠しをして並べていきます。見守る利用者様、スタッフは笑いをこらえるのに必死。完成を見ると「なにこれ～変な顔…こんな顔じゃ外歩けんがね～」と自分自身も大爆笑し、皆で盛り上がりました。



!! 初めまして !!

令和6年1月から看護職員として
配属されたました蓑輪(みのわ)です。

よろしくお願いします😊

最後になります。洋服の忘れ物が多くなっております。冬場は着こんで来られますが、館内は暑く脱がれる方がほとんどです。

ハンカチ、衣服の名前を再度確認、記入をお願い致します。



創生館:相葉 有佐

